

SDGs 配慮型のコンGRESバッグ及びノベルティ製作業務
仕様書

1. 事業目的

MICE を開催する主催者、参加者および MICE プランナーに対して、沖縄 MICE ブランドの浸透を図るとともに、沖縄での MICE 開催がサステナブルな取り組みを推奨していることの PR を目的に、コンベンション開催歓迎事業での提供の他、MICE 商談会やセミナーへの出展参加等セールス活動にて配布する、SDGs 配慮型のコンGRESバッグ及びノベルティを製作する。

2. 委託期間

契約締結の日から令和 7 年 3 月 10 日（月）迄

3. 提案総額の上限

提案総額の上限は、7,100,000 円（消費税及び地方消費税を含む）の範囲内とする。ただし、この金額は企画提案のため提示した金額であり、実際の契約金額とは異なる。

4. 委託内容

本仕様書が規定する業務委託の範囲は次のとおりとする。

- (1) SDGs 配慮型のコンGRESバッグ制作
- (2) SDGs 配慮型のノベルティ制作
- (3) 上記(1)(2)の内容に付随する業務（情報収集、素材収集、著作権の許諾、デザイン、提案等）
- (4) その他、実施にあたり OCVB、受託事業者双方協議の上必要とされる事項

5. 要求仕様

- (1) 制作物の種類、単価及び個数

項目	予算上限	数量	配布目的	配布対象・活用場面
コンGRES バッグ	480 万円	20,000 部 以上	① 沖縄 MICE ブランド及 び SDGs 取組周知 ② 学会等参加者満足度 の向上	① 沖縄開催の各種学術会 議・大会・セミナーの主 催者・参加者（国内・海 外） ② PCO・旅行社・主催者等
ノベルティ 2 種	230 万円	各 1,850 個 以上	① 沖縄 MICE ブランド及 び SDGs 取組周知 ② 主催者等が参加者に 配布する記念品提案 サンプルとして	① PCO・旅行社・主催者等

(2) 各制作物における留意点

① コングレスバッグ

➤ 規格・品質

- 国内外の学会・協会が開催する各種会議・大会・セミナーにおける配布物を収納するのに適した大きさ・厚みであること
- 最低1年間は保管が可能であり、その間に品質が劣化（変色・変形・カビ等）しないものを提案すること

➤ 素材

環境に配慮した素材を使用すること

例：燃やしても有害物質が出ない、土に埋めて処理しても自然分解される 等

➤ デザイン

- 沖縄 MICE ブランドロゴを使用すること。なお色数はモノクロも可とする
※ロゴデータは OCVB より提供【参考】<https://mice.okinawastory.jp/mice-brand/>
- 沖縄らしさを表現したデザインであること
- テキストを用いる場合、その言語は英語に限定する。なおそのテキストも、英語を母国語としない者が読んでも意味が通じる等、平易な内容が望ましい

➤ その他

原材料調達・流通や印刷等、各製作過程において、SDGs 取り組みに関連する既存認証制度やサービスを積極的に取り入れた内容であると望ましい。またそれらの認証マークを表示する等、制作物そのものが環境を配慮していることが明確に伝わるものであり、なお望ましい

例) J-クレジットを活用したカーボンオフセット、フェアトレード 等

② ノベルティ

➤ 規格・品質

- 既製品の利用を可とする。またその製品は沖縄らしさや SDGs に配慮されていることが感じられ、沖縄 MICE を想起できるものが望ましい
- 食品は不可とする
- 沖縄 MICE ブランドロゴの印字、もしくはロゴ印字が不可の場合は名入れ（下記）を必須とする。色数はモノクロも可とする。

【名入れ】 OKINAWA MICE

- 最低1年間は保管が可能であり、その間に品質が劣化（変色・変形・カビ等）しないものを提案すること

➤ その他

原材料調達・流通や印刷等、各製作過程において、SDGs 取り組みに関連する既存認証制度やサービスを積極的に取り入れた内容であると望ましい

6. 成果物

- (1) コングレスバッグ 20,000 部以上

納品場所：OCVB 本社又は那覇市内指定倉庫

初回納品：3,200 枚程度（令和 7 年 2 月 10 日（月）迄）

2 回目以降の納品については、OCVB と協議のうえ決定する。

ただし、完納期日は令和 7 年 3 月 4 日（火）までとする。

- (2) ノベルティ 2 種 各 1,850 個以上

納品場所：OCVB 本社又は那覇市内指定倉庫

初回納品：各 100 個程度（令和 7 年 2 月 10 日（月）迄）

2 回目以降の納品については、OCVB と協議のうえ決定する。

ただし、完納期日は令和 7 年 3 月 4 日（火）までとする。

- (3) 素材データ：画像データ（jpg/png 等）および製作データ（ai/psd 等）

※USB メモリまたは DVDR で納品すること

納品場所：OCVB 本社

納期：令和 7 年 3 月 4 日（火）

7. 契約不適合責任

- (1) OCVB は、引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）であるときは、受託者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができる。
- (2) 前項の場合において、受託者は、OCVB に不相当な負担を課するものでないときは、OCVB が請求した方法と異なる方法による履行の追完をすることができる。
- (3) 第 1 項の場合において、OCVB が相当の期間を定めて履行の追完の催告をし、その期間内に履行の追完がないときは、OCVB は、その不適合の程度に応じて代金の減額を請求することができる。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、催告をすることなく、直ちに代金の減額を請求することができる。
- ① 履行の追完が不能であるとき。
 - ② 受託者が履行の追完を拒絶する意思を明確に表示したとき。
 - ③ 成果物の性質又は当事者の意思表示により、特定の日時又は一定の期間内に履行しなければ契約をした目的を達することができない場合において、受託者が履行の追完をしないでその時期を経過したとき。
 - ④ 前三号に掲げる場合のほか、OCVB がこの項の規定による催告をしても履行の追完を受ける見込みがないことが明らかであるとき。

8. 権利の帰属等

- (1) 受託者（再委託先を含む。以下、本条において同じ。）が制作した成果物（当該成果物の中間生成物を含む。）及び委託業務完了報告書に係る著作権（著作権法第 27 条及び 28 条に定める権利を含む。）、著作隣接権等の一切の知的財産権はすべて納入時に OCVB に帰属する。また、OCVB が受託者に対し、OCVB に知的財産権が帰属するデータの譲渡しを求めた場合には、受託者はこれに応じなければならない、当該データの譲渡しの対価も含め知的財産権の移転に関する対価は委託料に含まれるものとする。
- (2) 前項にかかわらず、第三者が権利を有する著作物を利用する場合は、事前に OCVB の書面（電子メールを含む。以下、本条において同じ。）による承諾を得るものとし、受託者の費用と責任をもって OCVB が利用できるように処理するものとする。
- (3) 受託者は、第 1 項記載の成果物に関し、著作者人格権を行使しないことに同意するものとし、再委託先にも同様の同意を表明し、保証させるものとする。
- (4) OCVB は受託者に対し、事前に OCVB の書面による承諾を得た場合を除き、本条の条件を満たさないデータの使用を認めないものとする。

9. 再委託

- (1) 委託業務の全部を第三者に再委託してはならない。また、委託業務の一部を第三者に再委託する場合には、事前に書面（電子メールを含む。）による OCVB の承認を受けなければならない。ただし、次の各号に該当する者に対する再委託を禁止する。
 - ① 暴力団員又は暴力団と密接な関係を有する者
 - ② 県の指名停止措置を受けている者
 - ③ 地方自治法施行令第 167 条の 4 第 1 項各号に掲げる者
 - ④ 法人その他の団体であって、その役員が次のいずれかに該当するもの
 - ア．破産者で復権を得ない者
 - イ．禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (2) 再委託をする場合、当該再委託者に対し、本契約上、受託者が負う義務と同様の義務を負わせ、かつ、受託者が委託に関する一切の責任を負うものとする。

10. 第三者の権利侵害

- (1) 成果物及び委託業務に関して、第三者から何らかの訴え、異議、請求等がなされた場合には、OCVB 及び受託者は、速やかに協議を行い、受託者の自らの費用と責任において対応を行うものとする。ただし、OCVB が自ら申し出て受託者とともに対応にあたることを妨げない（この場合の OCVB の弁護士費用は、受託者の負担とする）。
- (2) 前項の場合において、万が一、OCVB 又は OCVB から使用許諾を受けた第三者に損害（弁護士費用を含むが、これに限られない。）が発生した場合、受託者は、OCVB 又は OCVB から使用許諾を受けた第三者が被った損害に相当する損害賠償金を賠償しなければならない。

11. 注意事項

- (1) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書と異なる場合がある。
- (2) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において、予算や諸事情によって変更することがある。
- (3) 企画提案に関する費用はすべて企画提案者自身の負担とする。
- (4) 業務にかかった費用内訳およびその支払を証明する証票書類を 1 部提出すること。証票書類とは、別添資料に明記しているものとする。
- (5) 本仕様書に定めのない事項及び記載内容の詳細については OCVB が委託者と協議のうえ決定する。
- (6) 本業務に使用する図版は原則として新規に作成するものとし、必要に応じて施設等から提供された素材や、OCVB が所有する素材を活用するものとする。
- (7) 本業務における制作物の文字、デザイン、色校正は、必要に応じて OCVB が行う。

【問い合わせ・書類提出先】

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

海外・MICE 事業部 MICE 推進課 照屋 折原

Email:mice_support@ocvb.or.jp TEL／098-859-6130 FAX／098-859-6221

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2F

以 上